

【資料 I】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《保健体育(保健体育)》

※詳細については、資料Ⅱ(保健体育-5～保健体育-10)を参照。

発行者の略称	東書	書名	新編 新しい保健体育
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、心肺蘇生法の手順をフローチャートで示した学習活動が【スキル3実習】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、学習したことを活用して考える学習活動が【活用する】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、日常生活で生かすための学習活動が【広げる】に設定されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 「思いやる力」の「共生」について、障がいの有無や人種などを超えたスポーツの取組が『人々を結び付けるスポーツ』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 「たくましく生きる力」の「健康教育」について、がんの早期発見が、その後の治療や回復において重要であることを示す資料を活用した学習活動が【がんの早期発見と回復】に設定されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 「社会とかかわる力」の「ボランティア活動」について、災害時における生活の変化と自分たちができることが『避難所生活とボランティア』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、毎時間の学習の見通しとなる6つの学習過程が『1時間の主な流れ』に掲載されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、関連する他教科(理科、社会科、道徳科)の学習内容を示すマークが『章の扉』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、思考ツールを活用して人的要因と環境要因から事故や傷害が起きた原因と対策を考える学習活動が【傷害の発生要因】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、スポーツ基本法におけるスポーツの文化的意義の定義が『スポーツの文化的意義』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、直接圧迫止血法や包帯法を行う学習活動が【スキル2実習】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習したことや高校で学習することが『章の扉』に掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、インターネットによるコミュニケーションとトラブルへの対処についての内容が『巻末スキルブック』に掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、複数の考え方や気づきを示すキャラクターが『健康の成り立ちと疾病の発生要因』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【危険回避の方法】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 健康・安全について他者に表現できるような学習活動について、資料を見て気づいたことを基に喫煙の健康への影響を説明する学習活動が【喫煙の害と健康】に設定されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、健康課題について考える学習活動が【保健の学習を振り返ろう】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 保健編6章、体育編3章『運動やスポーツの多様性』『運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方』『文化としてのスポーツの意義』で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名≪保健体育(保健体育)≫

※詳細については、資料Ⅱ(保健体育-5～保健体育-10)を参照。

発行者の略称	大日本	書名	中学校保健体育
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、心肺蘇生法の流れと方法を連続写真で示した学習活動が【心肺蘇生法の手順】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、資料を参考にして考える学習活動が【やってみよう】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、日常生活で生かすための学習活動が【つかもう】に設定されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 「思いやる力」の「共生」について、障がいの有無や性別、年齢の違いをこえたスポーツの取組が『運動やスポーツの多様な楽しみ方』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 「たくましく生きる力」の「健康教育」について、がんの早期発見のために、がん検診を呼びかけるポスターを活用した学習活動が【がんの早期発見のために】に設定されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 「社会とかかわる力」の「ボランティア活動」について、災害時に中学生が避難所でできることを見つけ取り組んだことが『避難所でできることを考えよう。』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>≪教科・種目共通の観点≫</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、毎時間の学習の見通しとなる6つの学習過程が『1時間の学習の主な流れ』に掲載されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、関連する他教科(理科、社会科、技術科)の学習内容を示すマークが『他教科』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、思考ツールを活用して健康の保持増進について考える学習活動が【学びを活かそう】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、スポーツは世界共通の文化として発展し続けているということが『スポーツの文化的意義』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、止血や外傷のための応急手当を行う学習活動が【やってみよう】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習したことや高校で学習することが『扉』に掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、健全で安全な生活を送るためのスマートフォンの使い方が『私たちの生活とスマートフォン』に掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、章ごとのキーワードが示されているページが『学習のまとめ&lt;重要な言葉&gt;』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【外傷の応急手当】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪各教科・種目別の観点≫(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 健康・安全について他者に表現できるような学習活動について、20歳未満での喫煙がなぜ法律で禁止されているか話し合う学習活動が【喫煙と健康】に設定されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、学習を生活の中で実践する学習活動が【これからの生活に向けて】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 保健編6章、体育編3章『運動やスポーツの多様性』『運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方』『文化としてのスポーツの意義』で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はB5変型判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>

【資料 I】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名≪保健体育(保健体育)≫

※詳細については、資料Ⅱ(保健体育-5～保健体育-10)を参照。

発行者の略称	大修館	書名	最新 中学校保健体育
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、心肺蘇生法を行う際の技能ポイントを示した学習活動が【実習 心肺蘇生法】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、自身の生活や経験を基に表現する学習活動が【課題をつかむ】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、日常生活で生かすための学習活動が【章のまとめ】に設定されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 「思いやる力」の「共生」について、障がいの有無や性別、年齢の違いをこえて、生き生きとした人生を送ることができる社会の実現をめざす取組が『共生社会をつくるために』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 「たくましく生きる力」の「健康教育」について、がんの早期発見のために、がん検診を促す取組を活用した学習活動が【がんの早期発見をうながす活動】に設定されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 「社会とかかわる力」の「ボランティア活動」について、ボランティアやスポーツを支える活動といったスポーツへのかかわり方が『運動やスポーツへのかかわり方』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>≪教科・種目共通の観点≫</p> <p>○中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、毎時間の学習の見通しとなる3つの学習過程が『この教科書の使い方』に掲載されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、関連する他教科(理科、社会科、家庭科)の学習内容を示すマークが『他教科』に掲載されている。</p> <p>○学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、思考ツールを活用して運動やスポーツとのかかわり方を考える学習活動が【章のまとめ】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、人々が考える運動やスポーツの価値が『現代生活におけるスポーツの意義』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、止血法や包帯法、固定法を行う学習活動が【実習 止血法、包帯法、固定法】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習したことや高校で学習することが『章とびら』に掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、インターネットやメールの犯罪被害について取り上げたネットワーク利用犯罪の危険性が『犯罪被害から身を守ろう』に掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、複数の考え方や気づきを示すキャラクターが『現代生活におけるスポーツの意義』に掲載されている。</p> <p>○生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【リラクゼーションの方法】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪各教科・種目別の観点≫(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、出典一覧に調査実施年、出典が掲載されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 健康・安全について他者に表現できるような学習活動について、ノンアルコール飲料でも20歳未満の人はお店で購入できない理由を話し合う学習活動が【飲酒と健康】に設定されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、自分の生活に生かしたいことを振り返る学習活動が【保健⑥の学習への取り組みを振り返ろう。】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 保健①～⑥、体育理論①『運動やスポーツの多様性』②『運動やスポーツの効果・学び方・安全』③『文化としてのスポーツ』で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。』と表記されている。</p>

【資料 I】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名 ≪保健体育(保健体育)≫

※詳細については、資料Ⅱ(保健体育-5～保健体育-10)を参照。

発行者の略称	学研	書名	新・中学保健体育
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、心肺蘇生法を実施する際のチェック項目を示した学習活動が【実習 心肺蘇生法】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、自身の生活や資料を基に考える学習活動が【エクササイズ 課題の解決】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、日常生活で生かすための学習活動が【生かそう】に設定されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 「思いやる力」の「共生」について、障がい者スポーツによる複数の人とのかかわりが『スポーツでつながる世界』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 「たくましく生きる力」の「健康教育」について、がんの治療やがん患者と共に生きることを取り上げた学習活動が【探究しようよ!】に設定されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 「社会とかかわる力」の「ボランティア活動」について、地域での見まわり活動やごみ拾い登校が『関わり合って生きる私たち』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>≪教科・種目共通の観点≫</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、毎時間の学習の見通しとなる5つの学習過程が『1時間の主な流れ』に掲載されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、関連する他教科(理科、社会科)の学習内容を示すマークが『関連』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、思考ツールを活用してストレス状態の程度やストレスの解消法について調べる学習活動が【探究しようよ!】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、スポーツ基本法において、スポーツは世界共通の人類の文化であるということが『スポーツの文化的意義』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、止血法・包帯法・固定法を行う学習活動が【実習 きずの手当】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習したことや高等学校で学習することが『章の扉』に掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、インターネットやSNSを通じた犯罪の事例を通して考える学習内容が『探究しようよ!』に掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、課題への気づきを示すキャラクターが『喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけ』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【交通事故の防止】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪各教科・種目別の観点≫(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 健康・安全について他者に表現できるような学習活動について、資料を見て気づいたことを基に喫煙の害から健康を守る取組について意見を出し合う学習活動が【喫煙と健康】に設定されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、共に健康に生きる社会に向けて考える学習活動が【保健体育の学習の終わりに】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 保健編6章、体育編3章『スポーツの多様性』『スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方』『文化としてのスポーツ』で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>

【資料Ⅱ】

教科種目名《保健体育(保健体育)》

1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

① 生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮	
東書	「知識・技能」の習得について、心肺蘇生法の手順をフローチャートで示した学習活動が【スキル3 実習】に、各章末に学習した内容を確認する学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。
大日本	「知識・技能」の習得について、心肺蘇生法の流れと方法を連続写真で示した学習活動が【心肺蘇生法の手順】に、各章末に学習した内容を確認する学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。
大修館	「知識・技能」の習得について、心肺蘇生法を行う際の技能ポイントを示した学習活動が【実習 心肺蘇生法】に、各章末に学習した内容を確認する学習活動が【章のまとめ】に設定されている。
学研	「知識・技能」の習得について、心肺蘇生法を実施する際のチェック項目を示した学習活動が【実習 心肺蘇生法】に、各章末に学習した内容を振り返る学習活動が【章のまとめ】に設定されている。
② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮	
東書	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、学習したことを活用して考える学習活動が【活用する】に、資料を基に考えたり話し合ったりする学習活動が【運動と健康】に設定されている。
大日本	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、資料を参考にして考える学習活動が【やってみよう】に、単元の導入において、学習前の自分の考えを整理する学習活動が【つかもう】に設定されている。
大修館	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、自身の生活や経験を基に表現する学習活動が【課題をつかむ】に、学習したことを基に考えを伝えたり、日常生活に生かすための学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。
学研	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、自身の生活や資料を基に考える学習活動が【エクササイズ 課題の解決】に、各単元の最後に学んだことを基にして取り組む学習活動が【学びを生かす】に設定されている。
③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	
東書	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、日常生活で生かすための学習活動が【広げる】や【学習のまとめ】に設定されている。
大日本	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、日常生活で生かすための学習活動が【つかもう】や【学びを活かそう】に設定されている。
大修館	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、日常生活で生かすための学習活動が【章のまとめ】や【学習のまとめ】に設定されている。
学研	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、日常生活で生かすための学習活動が【生かそう】や【1年の学習の終わりに】に設定されている。

2 かながわ教育ビジョンとの関連

④ [思いやる力]他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる。	
(共生、豊かな心、いのちの大切さ、生命の尊厳、人権教育、道徳教育 など)	
東書	「思いやる力」の「共生」について、障がいの有無や人種などを超えたスポーツの取組が『人々を結び付けるスポーツ』に、災害の被害を少なくするために必要な自助・共助・公助の考え方が『地域のきずな』に掲載されている。
大日本	「思いやる力」の「共生」について、障がいの有無や性別、年齢の違いをこえたスポーツの取組が『運動やスポーツの多様な楽しみ方』に、世界の人の健康を支える取組が『世界の人の健康を支える取り組み』に掲載されている。
大修館	「思いやる力」の「共生」について、障がいの有無や性別、年齢の違いをこえて、生き生きとした人生を送ることができる社会の実現をめざす取組が『共生社会をつくるために』に、誰とでもプレイできるポッチャが『みんなで楽しむポッチャ』に掲載されている。
学研	「思いやる力」の「共生」について、障がい者スポーツによる複数の人とのかわりが『スポーツでつながる世界』に、多様な性意識が存在する中で、お互いを尊重した関係を目指す内容が『性の多様性』に掲載されている。

⑤ [たくましく生きる力] 自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる。	
(公共心、規範意識、責任感、国際化、情報化、食育、健康教育、コミュニケーション能力、消費者教育 など)	
東書	[たくましく生きる力] の「健康教育」について、がんの早期発見が、その後の治療や回復において重要であることを示す資料を活用した学習活動が【がんの早期発見と回復】に設定されている。また、生活習慣病を予防するための社会の取組が『読み物 メタボ健診』に掲載されている。
大日本	[たくましく生きる力] の「健康教育」について、がんの早期発見のために、がん検診を呼びかけるポスターを活用した学習活動が【がんの早期発見のために】に設定されている。また、心の健康な人が生活の中で体験することに積極的に取り組む様子が『心の健康な人』に掲載されている。
大修館	[たくましく生きる力] の「健康教育」について、がんの早期発見のために、がん検診を促す取組を活用した学習活動が【がんの早期発見をうながす活動】に設定されている。また、ストレスが心身に及ぼす影響の例が『ストレスの2つの側面』に掲載されている。
学研	[たくましく生きる力] の「健康教育」について、がんの治療やがん患者と共に生きることを取り上げた学習活動が【探究しよう！】に設定されている。また、リラクゼーションの方法やストレスへの対処の仕方が『ストレスへの対処の仕方の例』に掲載されている。
⑥ [社会とかかわる力] 社会とかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献する力を育てる。	
(生きること、働くことの大切さ、自然や人とのふれあい体験、地域貢献活動、ボランティア活動、環境教育、シチズンシップ教育 など)	
東書	[社会とかかわる力] の「ボランティア活動」について、災害時における生活の変化と自分たちができることが『避難所生活とボランティア』に、SDGsに取り組む町として、住民の協力による分別回収が『SDGsに取り組む町』に掲載されている。
大日本	[社会とかかわる力] の「ボランティア活動」について、災害時に中学生が避難所でできることを見つけ取り組んだことが『避難所でできることを考えよう。』に、スポーツへのかかわり方として、スポーツボランティアの取組が『運動やスポーツへの多様な関わり方』に掲載されている。
大修館	[社会とかかわる力] の「ボランティア活動」について、ボランティアやスポーツを支える活動といったスポーツへのかかわり方が『運動やスポーツへのかかわり方』に、監視の目が行き届くための対策としての防犯ボランティアの見まわり活動が『犯罪被害から身を守ろう』に掲載されている。
学研	[社会とかかわる力] の「ボランティア活動」について、地域での見まわり活動やごみ拾い登校が『関わり合って生きる私たち』に、スポーツを支える取組が『スポーツへの多様な関わり方』に掲載されている。

### 3 内容と構成

- 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑦ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮	
東書	主体的・対話的で深い学びについて、毎時間の学習の見通しとなる6つの学習過程が『1時間の主な流れ』に掲載されている。また、習得した知識・技能を生かして考える学習活動が【活用する】に設定されている。
大日本	主体的・対話的で深い学びについて、毎時間の学習の見通しとなる6つの学習過程が『1時間の学習の主な流れ』に掲載されている。また、1時間ごとに学習を通して解決したい課題を確認する学習活動が【学習のねらい】に設定されている。
大修館	主体的・対話的で深い学びについて、毎時間の学習の見通しとなる3つの学習過程が『この教科書の使い方』に掲載されている。また、これまでの経験や学習を思い出しながら、問題を解いたり意見を出し合ったりする学習活動が【課題をつかむ】に設定されている。
学研	主体的・対話的で深い学びについて、毎時間の学習の見通しとなる5つの学習過程が『1時間の主な流れ』に掲載されている。また、1時間の最後に主体的に取り組めたかどうかを自己評価する学習活動が【とりくメーカー】に設定されている。
⑧ 他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮	
(教科等横断的に学習を展開する上での工夫や配慮、中学校3年間や義務教育学校9年間の学びのつながりや系統性、基礎的な学習と発展的な学習との明確な区分けなど、生徒が学習を進めたり教員が指導計画を立てたりしやすいような工夫や配慮など)	
東書	カリキュラム・マネジメントについて、関連する他教科(理科、社会科、道徳科)の学習内容を示すマークが『章の扉』に、地域の人材を活用した取組や交流が『防災を通して深める地域のきずな』に掲載されている。
大日本	カリキュラム・マネジメントについて、関連する他教科(理科、社会科、技術科)の学習内容を示すマークが『他教科』に、防犯ボランティアや街頭緊急通報装置の写真が『地域で安全を守る取り組み』に掲載されている。
大修館	カリキュラム・マネジメントについて、関連する他教科(理科、社会科、家庭科)の学習内容を示すマークが『他教科』に、体育実技との関連を示す内容が『体育の窓』に掲載されている。
学研	カリキュラム・マネジメントについて、関連する他教科(理科、社会科)の学習内容を示すマークが『関連』に、教科横断的な学習内容が『キーワードで見る 保健体育の学習内容』に掲載されている。

○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑨ 言語能力の確実な育成	
東書	言語能力の育成について、思考ツールを活用して人的要因と環境要因から事故や傷害が起きた原因と対策を考える学習活動が【傷害の発生要因】に、学習内容を振り返り、ワークシートにまとめる学習活動が【調和のとれた生活】に設定されている。
大日本	言語能力の育成について、思考ツールを活用して健康の保持増進について考える学習活動が【学びを活かそう】に、意見を出し合い、書いたりまとめたりする学習活動が【野外活動の安全な行い方を考えよう。】に設定されている。
大修館	言語能力の育成について、思考ツールを活用して運動やスポーツとのかかわり方を考える学習活動が【章のまとめ】に、1時間の終わりに、考えたことを書き込むワークシートを活用した学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。
学研	言語能力の育成について、思考ツールを活用してストレス状態の程度やストレスの解消法について調べる学習活動が【探究しようよ！】に、がんを予防するためのメッセージカードを作って、周りの人と交流する学習活動が【学びを生かす】に設定されている。
⑩ 伝統や文化に関する教育の充実	
東書	伝統や文化に関する教育の充実について、スポーツ基本法におけるスポーツの文化的意義の定義が『スポーツの文化的意義』に、スポーツが人々を結びつけるための取組が『違いを超えるさまざまなスポーツ現場』に掲載されている。
大日本	伝統や文化に関する教育の充実について、スポーツは世界共通の文化として発展し続けているということが『スポーツの文化的意義』に、スポーツは人々を結びつける文化的なはたらきを持っているということが『人々を結びつけるスポーツ』に掲載されている。
大修館	伝統や文化に関する教育の充実について、人々が考える運動やスポーツの価値が『現代生活におけるスポーツの意義』に、スポーツが生活を豊かにするという事例が『元Jリーガーの挑戦』に掲載されている。
学研	伝統や文化に関する教育の充実について、スポーツ基本法において、スポーツは世界共通の人類の文化であるということが『スポーツの文化的意義』に、嘉納治五郎の精力善用や自他共栄の考え方が『ひと・もの・こと』に掲載されている。
⑪ 体験活動の充実	
東書	体験活動の充実について、直接圧迫止血法や包帯法を行う学習活動が【スキル2実習】に、自然災害による傷害の防止の視点で、災害時の防災タイムラインを作成する学習活動が【活用する】に設定されている。
大日本	体験活動の充実について、止血や外傷のための応急手当を行う学習活動が【やってみよう】に、犯罪の防止の視点で、自分の住んでいる地域の安全マップを作成する学習活動が【活用して深めよう】に設定されている。
大修館	体験活動の充実について、止血法や包帯法、固定法を行う学習活動が【実習 止血法、包帯法、固定法】に、インターネットを使って地域のハザードマップを調べる学習活動が【特集資料】に設定されている。
学研	体験活動の充実について、止血法・包帯法・固定法を行う学習活動が【実習 きずの手当】に、災害時に避難所への道順案内をする学習活動が【自然災害から身を守るために①】に設定されている。
⑫ 学校段階間の円滑な接続	
東書	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習したことや高校で学習することが『章の扉』に掲載されている。また、小学校で学んだことを振り返る学習活動が【見つける】に設定されている。
大日本	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習したことや高校で学習することが『章扉』に掲載されている。また、小学校で学んだことを振り返る学習活動が【つかもう】に設定されている。
大修館	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習したことや高校で学習することが『章とびら』に掲載されている。また、小学校で学んだことを振り返る学習活動が【課題をつかむ】に設定されている。
学研	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習したことや高等学校で学習することが『章の扉』に掲載されている。また、小学校で学んだことを振り返る学習活動が【ウォームアップ】に設定されている。

⑬ 情報活用能力の育成	
東書	情報活用能力の育成について、インターネットによるコミュニケーションとトラブルへの対処についての内容が『巻末スキルブック』に、誤った性情報に惑わされないための注意点が『性情報への対処』に掲載されている。
大日本	情報活用能力の育成について、健全で安全な生活を送るためのスマートフォンの使い方が『私たちの生活とスマートフォン』に、インターネットを利用した犯罪についての内容が『犯罪被害の防止』に掲載されている。
大修館	情報活用能力の育成について、インターネットやメールの犯罪被害について取り上げたネットワーク利用犯罪の危険性が『特集資料』に、自撮り被害の事例が『コラム 自撮り被害』に掲載されている。
学研	情報活用能力の育成について、インターネットやSNSを通じた犯罪の事例を通して考える学習内容が『探究しようよ！』に、性情報への対処と行動を身に付けるための学習内容が『学びを生かす』に掲載されている。
⑭ 生徒の学習上の困難さに応じた工夫	
東書	生徒の学習上の困難さへの対応について、複数の考え方や気づきを示すキャラクターが『健康の成り立ちと疾病の発生病因』に、資料やグラフを読み取るための補足が『ポイント』に掲載されている。
大日本	生徒の学習上の困難さへの対応について、章ごとのキーワードが示されているページが『学習のまとめく重要な言葉』に、教科書の構成について示した内容が『この教科書の使い方』に掲載されている。
大修館	生徒の学習上の困難さへの対応について、複数の考え方や気づきを示すキャラクターが『現代生活におけるスポーツの意義』に、グラフを読み取るための補助説明が『資料』に掲載されている。
学研	生徒の学習上の困難さへの対応について、課題への気づきを示すキャラクターが『喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけ』に、学びたいことや学んだことを文字や絵、写真などで表現するワークシートが『章の扉』に掲載されている。
⑮ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	
東書	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【危険回避の方法】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
大日本	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【外傷の応急手当】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
大修館	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【リラクゼーションの方法】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
学研	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【交通事故の防止】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
⑯ イラスト、写真、事例等の資料について、最新のデータを扱うなど信頼性があり、生徒が健康・安全について、自他の課題を発見し、解決することに役立つような工夫や配慮がなされているか。	
東書	最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。（厚生労働省「令和3年エイズ発生動向年報」『HIV感染者・エイズ患者の新規報告数（日本国内）』、など）
大日本	最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。（厚生労働省エイズ動向委員会「平成30年エイズ発生動向年報」『日本人のエイズ患者、HIV感染者報告数』、など）
大修館	最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、出典一覧に調査実施年、出典が掲載されている。（厚生労働省エイズ動向委員会「令和3年エイズ発生動向年報」『HIV感染者とエイズ患者の報告数』、など）
学研	最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。（厚生労働省「エイズ発生動向年報」『HIV感染者の年齢層別・感染経路別内訳』2021年、など）

⑩ 生徒が個人生活における健康・安全について科学的に思考し、判断するとともに、筋道を立てて他者に表現できるような学習活動が取り上げられているか。	
東書	健康・安全について他者に表現できるような学習活動について、資料を見て気づいたことを基に喫煙の健康への影響を説明する学習活動が【喫煙の害と健康】に、自分に合った適切な生活習慣を身につけ、調和のとれた生活を送ることができるよう、他者の課題を解決するための学習活動が【まとめ】に設定されている。
大日本	健康・安全について他者に表現できるような学習活動について、20歳未満での喫煙がなぜ法律で禁止されているか話し合う学習活動が【喫煙と健康】に、災害時に避難所でできることを話し合う学習活動が【学びを活かそう】に設定されている。
大修館	健康・安全について他者に表現できるような学習活動について、ノンアルコール飲料でも20歳未満の人はお店で購入できない理由を話し合う学習活動が【飲酒と健康】に、暑さや寒さといった環境の変化への対処法について話し合う学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。
学研	健康・安全について他者に表現できるような学習活動について、資料を見て気づいたことを基に喫煙の害から健康を守る取組について意見を出し合う学習活動が【喫煙と健康】に、学習した内容や資料を基に、自身や他者の課題を解決する学習活動が【エクササイズ 課題の解決】に設定されている。
⑪ 生徒が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習活動の工夫や配慮がなされているか。	
東書	生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、健康課題について考える学習活動が【保健の学習を振り返ろう】に、薬物乱用による心身への害を調べる学習活動が【広げる】に設定されている。
大日本	生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、学習を生活の中で実践する学習活動が【これからの生活に向けて】に、薬物乱用が生活に及ぼす影響について考える学習活動が【活用して深めよう】に設定されている。
大修館	生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、自分の生活に生かしたいことを振り返る学習活動が【保健⑥の学習への取り組みを振り返ろう。】に、薬物の誘惑への対処について話し合う学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。
学研	生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、共に健康に生きる社会に向けて考える学習活動が【保健体育の学習の終わりに】に、薬物乱用防止に関する情報を調べる学習活動が【学びを生かす】に設定されている。

#### 4 分量・装丁・表記等

⑫ 各内容の分量とその配分は適切であるか。	
東書	保健編6章、体育編3章『運動やスポーツの多様性』『運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方』『文化としてのスポーツの意義』で構成されている。
大日本	保健編6章、体育編3章『運動やスポーツの多様性』『運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方』『文化としてのスポーツの意義』で構成されている。
大修館	保健①～⑥、体育理論①『運動やスポーツの多様性』②『運動やスポーツの効果・学び方・安全』③『文化としてのスポーツ』で構成されている。
学研	保健編6章、体育編3章『スポーツの多様性』『スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方』『文化としてのスポーツ』で構成されている。
⑬ 体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされているか。	
東書	判型はA B判が採用されている。
大日本	判型はB 5変型判が採用されている。
大修館	判型はA B判が採用されている。
学研	判型はA B判が採用されている。
⑭ 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。	
東書	『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。
大日本	『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。
大修館	『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。』と表記されている。
学研	『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。

【参考】

① 題材に関連した神奈川県に関する主な文章や写真・グラフ等の掲載	
東書	73ページ 『歩道、自動車道、車道の分離』（神奈川県川崎市） 73ページ 『車両が速度を出せないように工夫した道路』（神奈川県川崎市） 99ページ 『飲酒開始年齢とアルコール依存症』（久里浜医療センター資料を基に作成）
大日本	85ページ 『喫煙や受動喫煙の害』（神奈川県） 95ページ 『コミュニティ道路』（神奈川県横須賀市） 97ページ 『街頭緊急通報装置』（神奈川県藤沢市）
大修館	口絵4ページ 『東京箱根間往復大学駅伝競走 私たちの成長と運動やスポーツの広がり』 口絵5・6ページ 『共に生きる』 口絵8ページ 『クリーンなエネルギーを』（神奈川県藤沢市） 8ページ 『野球の試合における多様なかわり方』（横浜スタジアム） 75ページ 『「増水注意」の看板』（神奈川県秦野市） 79ページ 『生徒を喫煙の害から守る』（神奈川県小田原市） 96ページ 『インターネット依存・ゲーム障害治療施設リスト（2020版）』（ <a href="https://kurihama.hosp.go.jp/hospital/net_list.html">https://kurihama.hosp.go.jp/hospital/net_list.html</a> ） 110ページ 『広域避難場所の標識』（神奈川県藤沢市） 111ページ 『津波避難場所の標識』（神奈川県小田原市） 129ページ 『先進的なスポーツ推進の取り組み』（神奈川県横浜市） 135ページ 『みんなで楽しむポッチャ』（神奈川県藤沢市） 150ページ 『水質検査』（神奈川県横浜市） 173ページ 『衛生的な水道水が飲める仕組み』（神奈川県横浜市） 173ページ 『コラム 日本で最初に敷かれた水道』（横浜、相模川） 174ページ 『コラム 多摩川のアユ』（多摩川） 177ページ 『学習のまとめ 防災ラジオ』（神奈川県藤沢市）
学研	4ページ 『保健師』（神奈川県） 5ページ 『健康運動施設の情報』（神奈川県川崎市） 6ページ 『水とかがやく未来館』（神奈川県川崎市） 106ページ 『想定される津波の高さ』（神奈川県） 113ページ 『交通環境の整備の例 ゾーン30』（神奈川県横浜市） 131ページ 『AIを用いて危険回避を図るアプリ』（神奈川県川崎市） 139ページ 『スポーツ推進計画の例』（神奈川県横浜市） 150ページ 『保健所のウェブサイト』（神奈川県横浜市） 159ページ 『HIV/エイズ検査を知らせるウェブサイト』（神奈川県相模原市） 168ページ 『学校内の空気や水の環境検査管理などを行う学校薬剤師』（神奈川県横浜市） 181ページ 『大規模災害時のごみの出し方・し尿処理』（神奈川県横須賀市） 185ページ 『風力発電』（神奈川県）

② 一冊ごとの重量（g）		
	冊数	重量（g）
東書	1	380
大日本	1	434
大修館	1	420
学研	1	412